

## 品質性能試験報告書



一般財団法人 建材試験センター  
中央試験所長 西脇 清晴  
埼玉県草加市稲荷5丁目21番20号



試験名称	木造建築用接合金物を使用した接合部の引張試験	
依頼者	名称：株式会社 栗山百造 所在地：新潟県三条市井戸場 84-9	
試験体 (依頼者提出資料)	試験体記号	主な構成材 (mm)
	TR4	<p>1. 接合金物 名称：棟梁羽子板Ⅳ M12 用途：柱－横架材接合部及び 横架材－横架材接合部に使用する金物 寸法：長さ 285, M12 (径 10.6), 板厚 4 材質：SWRM8 (JIS G 3505)</p> <p>2. 接合具 六角ボルト M12：寸法；長さ 145, 材質；SWRM8 (JIS G 3505) 六角ナット M12：材質；SWCH8R (JIS G 3507-2) 角座金：寸法；40×40×4.5, 材質；SPHC (JIS G 3131)</p> <p>3. 使用軸組 柱：樹種；すぎ, 寸法；105×105×650 横架材：樹種；すぎ, 寸法；105×105×1000</p> <p>4. 試験体数 6体</p>
	参照：図1～図3 (試験体) 表1 (含水率及び密度)	
試験方法	木造軸組工法住宅の許容応力度設計① (2017年版) (企画発行：公益財団法人日本住宅・木材技術センター) の4章「試験方法と評価方法」に準じて行った。試験方法を図4に示す。	
試験結果	短期基準引張耐力 $P_{ot}$ (kN)	耐力算定のための基礎資料：表2 荷重－変位曲線：図5及び図6 破壊状況：写真1～写真6
	11.1	
試験期間	2025年 8月27日	
担当者	構造グループ 統括リーダー 上山 耕平 庄司 秀雄 直井 聡人 (主担当)	
試験場所	株式会社 栗山百造 (新潟県三条市井戸場 84-9)	